

各 位



東亜建設工業株式会社
(証券コード：1885)

CDP「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」(最高評価)に3年連続で選定



東亜建設工業株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：早川 毅、以下「当社」）は、CDP による「サプライヤーエンゲージメント評価」において、最高評価である「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に3年連続で選定されました。

CDP は世界有数の環境情報開示プラットフォームを運営する非営利団体で、CDP 気候変動質問書への回答企業が対象となる「サプライヤーエンゲージメント評価」は、企業の「ガバナンス」「目標」「Scope3 排出量」「バリューチェーン・エンゲージメント」の4つのカテゴリーが評価対象となっています。なお、当社は2025年12月に公表された気候変動スコアにおいても2年連続「A」を取得しています。

当社は、策定した「サプライチェーン行動基本方針」ならびに「サプライチェーン行動指針」に則り、今後も取引先の皆様と協力して、サプライチェーン全体でのGHG排出量の削減に向けての取り組みを進め、社会的責任を果たしてまいります。

【関連情報】

CDP2025 の気候変動分野において最高評価の「A リスト」企業に2年連続で選定
(2025 年 12 月 19 日)

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

東亜建設工業株式会社
経営管理本部 コーポレートコミュニケーション部
TEL：03-6757-3821
<https://www.toa-const.co.jp/ir/inquiry/>

